

Kamifuku

求めるのはこどもたちの笑顔です

月刊地活協
デビュー!

福島区 10 地域
順次紹介!

7 2014
月号

上福島地域版

MODEL

上福地活協

矢山 英夫 会長

INTERVIEW

なにわマナー協議会

JR福島駅周辺・なにわ筋の魅力向上

福朗隊

上福島小学校区・こどもの見守り

都会の地域に いま一番欲しいもの

特集01

地域がビジネスを考える

放置自転車軽減の啓発事業に、
こども見守り・公園巡回・清掃活動もプラス。
今や地域がビジネスを考える時代です。

特集02

住民が先生です

朝の通学 10 分は、6 年間で 200 時間。
小学生の通学時間は、
地域の大人から学ぶ特別授業です。

子どもたちが 笑顔になれる街になってほしい

地活協だから こだわりたいもんがあるんです



▲ なにわマナー協議会

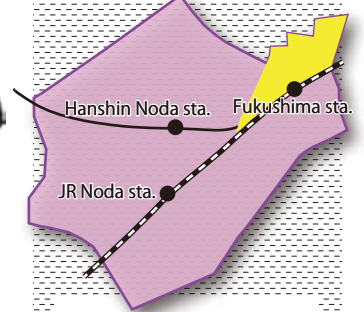
今年4月、これまで民間企業が行っていた放置自転車軽減の啓発事業を、地域活動協議会（上福地活協）が受託しました。JR福島駅からJR新福島駅にかけてのなにわ筋に放置される自転車は、なんと1日2百台もあります。上福地活協に「なにわマナー協議会」を設置しメンバーを公募して、平日朝と午後の2回、啓発チラシを配っています。少しずつですが、放置自転車が減っているように感じます。

また地元のかざわりとしては、子ども見守り・公園巡回・清掃も一緒に行っています。委託内容は放置自転車軽減の啓発ですが、地域の安心を考えると放っておけません。活動を始めて3か月になりましたが、地域住民の皆さんからも挨拶の声が



▲ 放置自転車の啓発

上福地活協



発行：上福地活協

【窓口】
福島区まちづくりセンター
電話 06-6462-1117
〒553-8501
福島区大開 1-8-1
福島区役所5階



<http://fincen.jimdo.com/>

01

地活協ならではのこだわり
なにわマナー協議会

かかるようになってきて、嬉しく思います。この他にも活動が色々ありますので、これからもっと輪を広げていきたいですね。住民の皆さんや企業の皆さんも、オレンジ色のユニフォームを見かけたら、ぜひ気軽に声をかけてくれれば嬉しいです。

02

都会に垣間見る地域のぬくもり
子どもの見守り「福朗隊」

朝8時。梅田に向かうサラリーマンが急ぎ足で行き交う街で、上福島小学校の1日が始まります。わたしたち「福朗隊」は、生徒が小学校まで安全に登校できるよう引率するのが日課です。メンバーは、地域の老人会や応援団そして小学生の親も参加して、子どもたちと朝の挨拶を交わしながら、毎日交代で小学生の安全を見守っています。



▲ JR 福島駅前子どもたちを見守る親と福朗隊

隣が梅田の大都会だけに、地域のつながりを大切にしています。大阪市からも表彰いただき、ますます頑張っていきたいと思えます。

▼ 子どもとの会話は大切



ふくろうたいのみなさんいつもありがとうございます！

「福朗隊」が大切に行っているのは、小学生とのコミュニケーションです。特に挨拶を教えています。学校まで子どもたちと話すことを欠かしません。毎日会うと顔を見れば「子どもの気持ち」が分かります。子どもたちも、「昨日こんなことがあって嫌だったん。」「今日は学校で試合があつて楽しみ！」と、親しげに話しかけてくれるので嬉しく思います。